

# 外国人観光客呼び込み

大阪市北区の老舗商店街、天神橋筋商店街がアジアを中心とした海外からの観光客を対象に新たな集客策に乗り出す。十月をメドにグルメクーポン券や外国語による商店街マップをホテルなどで観光客に販売・配布して飲食店の集客につなげる。飲食店内など各種情報を盛り込んだ英語・中国語によるCD-ROM（コンパクトディスク）を利用した読み出し専用メモリーも作成する。

集客策の事業主体は天神天

## 大阪・天神橋筋商店街

満集客エリア推進事業協議会（土居年樹代表幹事）と大阪観光協会。同区周辺のホテルに事業参加を呼びかけ、ホテル

### 飲食券・地図・CD-ROM

ルのフロントでクーポン券の販売やガイドマップを無料配布してもらう。大阪観光協会は六日、市内で開かれるトラベルビジネスコンベンションでアジアの旅行会社に新事業を提案する。

まず同商店街一丁目から三丁目の飲食店三十店が一つづり千五百―二千円のグルメクーポン券を受け付け観光客用セットメニューを用意する。来店しやすいように店頭にシンボルマークを付ける。当面は、ここ数年急増している台

## 来月めど ホテルで販売・配布

CD-ROMは無料配布を検討、ホテルに備えているパソコンで検索してもらう。北区周辺のホテル情報も盛り込み観光客が帰国後、自宅のパソコンで簡単にホテルをインターネット予約できる機能を盛り込む。

大阪市の観光動向調査によ



ここ数年急増している台湾の観光客らを狙う

ると、一九九八年度に市内を訪れた外国人観光客は八十六万人で大阪の魅力として二二%が「飲食」と回答した。土居代表幹事は「個人経営の飲食店に来店してもらい、草根レベルで大阪をPRし、商店街の活性化にもつなげた」と話している。